

広報

みのがも

1

昭和63年
— 1月号

No.375

人口の動き 12月1日現在 総人口41,646人 男20,514人 女21,132人 世帯11,429 発行/美濃加茂市 編集/秘書課 25-2111



みんなで協力して作った凧が、大空へ舞い上がりました。(古井小の伝承まつり 12月17日)

人間生活を「個性的」に「より豊か」に……………

マイライフデザイン

僕の、私の

時間



山之土則

渡辺広子さん(奥)と手(左)行など、やってみたくて、自由な時間が思うように取れませんが、でも、新しい事や旅

ことがいっぱいあるから、自分の時間をどこかで作り出していきたいと思っています。

ただ、今は、資料助手という仕事をしていますので、常に勉強する気持ちと、お客さんとの心のつながりを大切にしていきたいですね。



板津静雄

飲食店を経営している関係上、なかなか心の余裕がありません。でも、子供が成長するまでは、家族で過ごす時間をできるだけ増やそうと思っています。僕個人や家族の趣味の時間も大切にしたいのですが、お客さんということも考えると、店という場所を、何か心のこもったような空間にしたいと考えています。

西村 美濃羽



今は、妻と2人で年金生活をしています。毎日何気なく通すのも淋しいと思い、3年前から中国語と韓国語をテレビ、ラジオを先生に始めました。最近ではスペイン語にも手を伸ばしています。今からはなかなか覚えませんが、外国の文化にも目を向け、自分たちの生活を見つめてみようと思っています。

時局町 安田妙子



我が家は個人事業を営んでいますので、それこそ1日中仕事に追まわされています。

ただ、4人の子供がいますので、夕食の時は家族全員のくつろぎの場としてたっぷり時間をかけ、いろんなことを話し合っています。

旅行の夢や好きな読書も今は心にしまいこんでありますが、きっと肩を落して、生活の中に位置づけたいと思っています。

伊豆町 木沢康一



朝、めし前に毛筆とゲートボールを楽しむ。友達が訪れれば一日中国語をやる。気が向くと、思いつくまま文筆活動や読書にふける。と、まあこれが私の仕事ですね。

今は、天然の美を追求する作文に凝っていますが、あつと云わせような文章を書いてみたいですね。

ファミリー

加茂野町の棚橋修平さん(39歳)一家へおじゃまし、厚かましくも家族のライフスタイルなどについて聞きました。

早速ですが家風などについて……

修平さん 改めて家風などと言われている。ただ、子供によく言っていることは、・あいさつができる・他人に迷惑をかけない・相手の身になって考え、行動できる人間になるようにということです。要は一般常識のわかる人間に育ってほしいと思

戦後の日本は貧しくて、ただ食べることに精いっぱいでした。ところが、人びとの英知と努力によって、わずか40年ほどの間に、欧米諸国が一世紀以上も要して得た高い生活水準に達したのです。

こうして、生活消費水準が向上し、基礎的な欲求が満たされるようになった今日、人びとは精神的な充実を求めるようになり、生活の質の向上や、心の豊かさへ関心が高まってきています。

我がまち美濃加茂も、誕生して33年目を迎えました。美濃加茂市はこれまで、第2次総合計画にそって歩んできましたが、もつすでに向っている高齢化、国際化、高度情報化などあらゆる

社会情勢に対応するため、今、第3次総合計画へ切りかえようとしています。3次総では特に、人間生活が、より心のかよい合う、個性豊かなまちになるようにと提言しています。

まだまだ不足している施設などは、これから整備していくかなんては、これからの課題です。人間生活にとって必須の衣・食・住。これをどう整えていくかがデザインです。生活の中に、「個性的に」「心豊かに」という活動をどう位置づけ、デザインしていくのか。各方面の方々に語っていただきました。さあ、個性的に、より心豊かな生活をおくるために、ともにデザインしてみよう。

心で話そうヨ



英語指導補助として62年9月、可成教育事務所配属となったアメリカ・マサチューセッツ州出身のフェローズ・M・ロッドさん(23歳・右)と同インディアナ州出身のメルサ・C・タルさん(23歳)に、日本での生活や印象などについて語ってもらいました。

今、世界は、様々な国の人々が交流しています。こちらのまちなみも同じだと思えますが、その際、気を付けてほしいことがあります。同じ日本でも、東京は国際都市ですから外人がいとも見向きもしませんが、こちらでは、やっぱり珍らしいのでしょうか。でも、み

なさんに、外人コンプレックスを持つて見てほしくありません。たとえ私たちに限らず、最初は緊張するかも知れませんが、普通の人間として対応してほしいのです。外人は特別な人間ではありません。英語を勉強中の人だったら、ゆっくり話せばいいし、言葉がわからなくても身振り手振りで通じてほしいのです。心はきつと通じるはず。

私たちの中学・高校を訪問して、いって気付いたことですが、せっかく教室で英語を勉強しても、その場を離れると英語が使われていません。教室の外でも先生と生徒、あるいは生徒同士が、もっと英語を使って会話してほしいと思います。

私たちは、早く日本の生活に慣れ、日本人になりきろうと努力しています。箸を使い、日本料理を食べ、せんべい布団で睡眠をとり。私たちの家は、このまちなみですから、もっともつと文化にふれたいし、スポーツなどにもチャレンジしようと思っています。どこかの街角で見かけたら、気軽に声をかけてください。

私たちは、日本の中・高校生たちが、英語を使って、より楽しく会話できるよう、日本人英語教師の



佐倉廣和さん
(スーパー・経営・60代)

うちの子ども、よその子も分け隔てなく声をかけあい、育ったふる里。「よい子の住んでるよいまちは…」の歌い文句のように、僕が子供だった頃に夢を見させてくれたこのまちが、今の子供たちにも夢を与えるような地域になることが僕を含めこの地域の若者の理想です。今のこのまちの良いところを再発見しながら「ふる里づくり」に心の充実を求めたいですね。

就職して2年目。仕事にもなれてきたし、今が一番充実しているのかな……。

チャレンジしてみたいことがいっぱいあって、どれをどう選択するかという訳にもないけど、とりあえずは、今習っている茶道を続け、その心がわかるようになりたいですね。そして、私の生活をどこかで支えてくれればと思っています。



荏加真智子さん
(会社員・20代)



日比野康二さん
(農業・30代)

キュウリやトマトのハウス栽培を手がけていますので、僕には日曜日があつていないようなものです。ただ、農業というのは忙しい時とそうでない時の差が激しいので、自分の時間や地域とのつきあいの時間は、一時期を除けば割と作りやすいようです。

とにかく、喜んでもらえる野菜を作ることが我が家のモットーです。作物に充分時間をかけたあとは、友人とのつきあいや、趣味にも手を伸ばしたいですね。



っています。今、内は子供が上から中3、中2、小4と続いているんですが、この頃、全然言うことを聞かないんですよ。たまりかねた時なんか、もう、胸倉をつかんで怒ることもあります。

家族と子供のための時間は……

峯子さん 内は高産業ですから、サラリーマンと比べれば子供と一緒に過せる時間は多いです。特に夕食は毎日、全員そろいますし、夕食後も家内中でいろんな話をします。話題で一番多いのは、やっぱり学校のことかしら。勉強のことは、まず話したがりませんが、学校生活の様子などは、それはもう、こと細かく説明してくれるんです。家族マージャンをしたり、家族

我が家はオープン

スキーに行ったり。3世代の男組だけで釣りに出かけたり。勉強のことはおかまいなしですが、家族でワイワイ話したり遊んだりすることが好きですね。

ところで夫婦げんかなどは……

峯子さん それが、どういふ訳かないんです。(笑い) このあいだも名古屋へ買物に出かけたんですが、お父さんなんか、私という妻がいるにもかかわらず、娘と腕を組んで、サッサツと行っちゃうんですよ。家でお風呂に入る時でも、息子たちは毎日一緒ですが、娘とも、つい最近まで一緒に入ってたんです。性的問題にしても、話しと聞くんではどうか、指導・助言と言ふんではどうか、とにかくオープン過ぎるぐらい……あきれて空いた口がふさがらないような時もあるんですよ。

今後の抱負などは……

修平さん この親さんでも同じかと思えますが、とにかく、心の広い人間に育ってくれるように親としてできる限り指導・助言し、それぞれの子供の個性に合った進路に進んでくれれば、と思っています。家族としては、健康に気をつけて働き、子供がいるうちは「子供の精神状態を最高」にして、学校へ送り出せるような家庭づくりに心掛けたいと思っています。



第3次総合計画

基本構想決まる

まちづくりの指針となる美濃加茂市第三次総合計画（目標年次昭和75年）の基本構想がこのほど決まりました。

第三次総合計画は、21世紀に向けた、住みよい都市の実現を図るもので、将来人口（昭和75年）を5万5千人と想定、将来像（都市像）を「快適で活力ある個性豊かな都市」としています。

計画は、基本構想、基本計画、実施計画で構成されることになっており、今回決定した基本構想の主な内容は、「快適」な都市の実現、「活力」ある都市の実現、「個性」豊かな都市の実現。

特に、下水道の整備や東海環状道路の接続道路の整備、水を特色とした個性のあるまちの実現、心のかよいあう市民社会の形成をはかり、コミュニティの育成や福祉の充実などに重点が置かれています。

この基本構想は、さる11月26日、総合計画審議会（森田耕平委員長）から市長に答審され、12月の定例議会で可決、64年からスタートできるよう、今秋には基本計画と実施計画（基本計画の中で、優先度の高い順から取り出し、3年ごとに実施計画を策定）をつくることになっています。

市ではこれまで、第二次総合計画（目標年次、昭和56年～65年）にそってまちづくりを進めてきました。しかし、近年、社会経済構造は高齢化・国際化・高度情報化に向けて大きく転換しようとしており、また、生活様式の多様化や、価値観の変化に伴い、市民ニーズも「生活の質」の向上や「心」の豊かさに関心が高まっています。また、下水道や生活道路など、市民生活と直結した都市基盤の整備の遅れも目立ち、さらに、東海環状道路の実現化など、これら多くの課題に対応するため、61年12月、市長から第三次総合計画審議会に諮問、市の課長以上で構成する同策定委員会（委員長 川合良樹助役）も同時スタートし、市民意識調査や広聴会、市民提言の募集などを行い、計画の検討をしてきたものです。



美濃加茂市長
渡辺博芳

迎春

明けましておめでとうございませう。すがすがしい新春を迎え、市民皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。
本年は、関係各位の御望久しかつたカナリヤの家、特養ホーム及

びデイサービスが四月にオープンする予定であり、また、長年の懸案事業でありました駅前再開発ビルも初秋にオープンいたします。いずれも、本市にとりましては画期的な施設であり、今後大いに活用され目的が達成されるよう期待するとともに、ご協力賜りました関係各位に厚く御礼を申し上げます。
また、二十一世紀を展望した、第三次総合計画の基本計画を策定する重要な年でもあり、皆様の格別なご指導を頂きながら市政運営に努めたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。



正副校長へ台湾から4人の学生が留学。（4月）



可茂教育事務所へ外国人英語指導助手が配属、管内の中高校を巡り、生の英語を指導。アメリカのフェローズ・M・ロッドさん（23歳 上）とメルサ・C・タルさん（23歳）（8月）



夏休みを利用して母親の故郷、美濃加茂市にやってきたメキシコの小学生、アイコ（愛子・アマンタちゃん（8才））と古井小に単独入学し、学校生活を満喫した。（7月）

合わせた未来博を期待して、去るものは美しく、これからくるものも美しい。そんなイメージですね。
歌う楽しさや苦労は
堀内。歌が好き。の一言です。仕事としては楽な仕事なんてありませんよ。私は苦しい時は苦しい時はど楽しげに歌っていますね。どんな仕事にしても周りの環境づくりが一番大切だと思いますよ。
さぶ中部未来博のテーマは「人」が中心となっていますが、この未来博を機会に、美濃加茂市も。人が出合い、語りあえる。そんな親しみのあふれる街として発展してほしいですね。



聴覚言語障害の家庭を訪問
ミニファックスを設置



市民の劇場を開催



山手線の延長(R4)まで工事



森山公園が完成

歳出総額は96億円

重点施策を推進

昭和61年度的美濃加茂市の家計簿を公表します。61年度も財政再建を目指す国の歳出引き締めにより、地方公共団体にとっても厳しい年でしたが、税収の伸びと効率的予算の執行により、健全財政を堅持することができました。

歳入歳出の見直しと、その規模の抑制、公債発行額の縮減など、財政改革を強力に推進する国は、一般歳出を前年度と同額以下（マイナスシーリング）におさえ、国庫補助金の高率補助金の率を引き下げるなど、地方公共団体に対して依然厳しい処置がとられました。

こうしたなかで、幸い当市においては、市税収入の伸び、国、県補助金等の確保に努める一方、内部管理的経費の徹底的削減、経費支出の効率化に徹し、健全財政を堅持し、第2次総合計画の着実な実現をめざし、重点施策を推進してきました。

市税12.2%の増加

歳入では、財政の根幹をなす市税が、前年度と比較して、12.2%増加し、歳入決算額の45%を占めています。この増加は、固定資産税、並びに市民税の個人分及び法人割の伸びによるもの

です。

市税と並んで主要な一般財源である地方交付税については、普通交付税が前年度と比較して11%の減少、特別交付税が前年度と比較してわずかに4%増となりました。

国庫支出金については、高率

補助の引き下げ措置にもかかわらず、普通建設事業の事業増により前年度と比較して24%と大幅に増加しました。

その他、電気税が減少したものの、特別土地保有税など調剤に予算を上回る収入となりました。

図書館や山之上小の建設など

歳出では、「豊かな市民生活」を目指し、山之上小学校増改築

歳入総額10億5,000万円
歳出総額96億4,000万円
(繰越明許事業1億7,000万円)
純繰越額4億9,000万円
となります。

第4回 定例市議会

22議案を審議

美濃加茂市議会は第4回定例会を12月10日から21までの12日間開催され、昭和61年度一般会計及び特別会計・第3次総合計画の基本構想など22議案を上程し、それぞれ原案どおり可決、認定されました。

- 百二十四万九千円となります。
- 主な内容は次のとおりです。
- 地域水田輪作農業推進事業
- 地域ごとの、一定の基準面積を輪作した集団に対する補助金を
- 公共林道改良事業
- 上水無瀬林道の改良事業
- 教材用備品購入費
- 特定寄付による教材用備品の購入
- 可茂衛生施設利用組合交付税措置配分金
- 交付税の受入方法の変更に伴う減額
- 選挙管理委員会委員及び同補充員に次の方が決まりました。
- (選挙管理委員会委員)
- 板津敏久(太田町)



岩井 茂氏
森山町3-6



森田 耕平氏
加茂野町福司

教育委員会委員の推薦
任期満了に伴う教育委員会委員に森田耕平氏を再任することに同意されました。

人権擁護委員の推薦

任期満了に伴う人権擁護委員に岩井茂氏の再任と岡宮宣氏の選任とすることに同意されました。



建設された山之上小学校



増築された学校給食センター



建設された市立図書館

61年度事業の主なもの

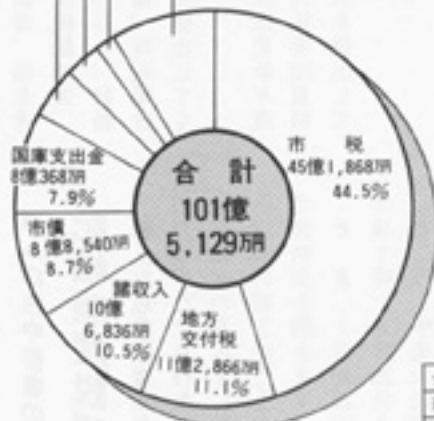
61年度決算

昭和61年度歳入（一般会計）

繰越金	4億4,294円	4.4%
歳入支出金	2億7,462円	2.8%
財産収入	1億9,188円	1.9%

会計名	収入金額	支出金額
国民健康保険会計	14億5,861円	14億1,170円
老人保険会計	12億1,682円	11億8,896円
下水道事業会計	1億9,008円	1億7,255円

特別会計

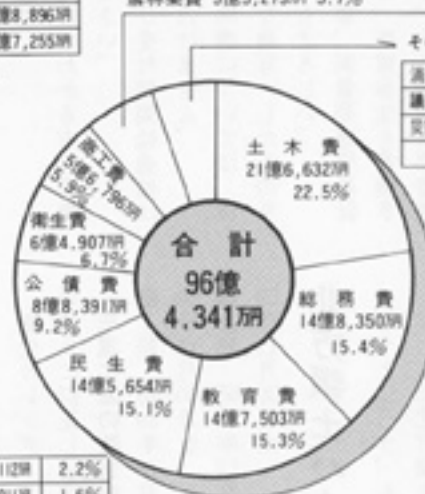


その他の内訳

分担金・負担金	2億2,112円	2.2%
繰入金	1億5,011円	1.6%
地方譲与税	1億3,589円	1.3%
自動車取得税交付金	1億2,178円	1.2%
使用料及び手数料	1億1,212円	1.1%
事業施設利用税	6,547円	0.6%
寄付金	1,408円	0.1%
交通安全対策特別交付金	450円	0.1%
計	8億3,507円	8.2%

昭和61年度歳出（一般会計）

農林業費 5億5,273円 5.7%

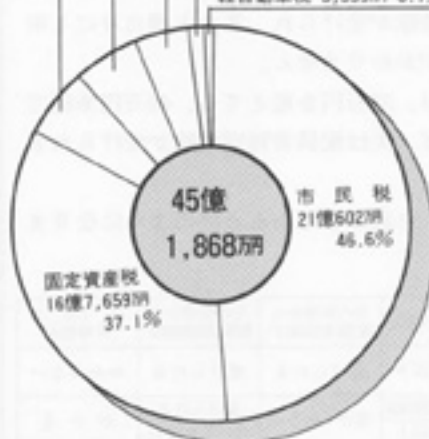


消防費	2億5,784円	2.7%
議会費	1億4,993円	1.5%
災害復旧費	58円	0%
計	4億8,835円	4.2%

62年度一般会計補正予算
1億4千3百15万6千円減
昭和62年度補正予算は、一億四千三百十五万六千円の減で、補正後の予算は、九八億四千二

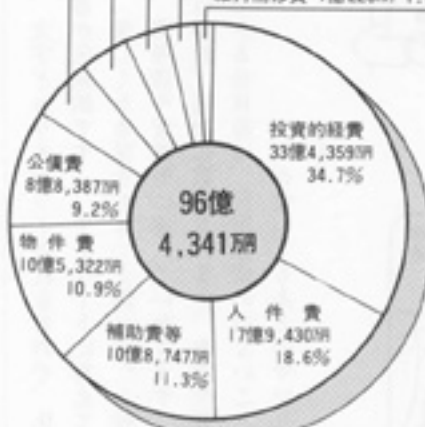
市税収入状況（一般会計）

都市計画税	2億4,259円	5.4%
市たばこ消費税	2億2,511円	5.0%
電気税	1億9,078円	4.2%
特別土地保有税	4,360円	1.0%
軽自動車税	3,399円	0.7%



性質別歳出（一般会計）

扶助費	4億9,528円	5.1%
積立金	3億6,864円	3.8%
投資及び出資金・貸付金	3億2,136円	3.3%
繰出金	1億9,342円	2.0%
維持補修費	1億226円	1.1%



藤木昭二（野篁町）
渡辺休一（伊深町）
市原義昭（三和町）
（同補充員）
石井宗詮（加茂野町）
馬場眞善美（下米田町）
江見三好（蜂屋町）
鹿野 薫（山之上町）



間宮 宣氏
加茂野町補選

工事や物品など

入札参加を受付

市の建設工事や測量等建築設計の請負及び物品の製造販売等で、競争入札に参加しようとする方は、次により申請してください。

【受付期間】

建設工事 昭和63年2月1
日から2月29日まで

測量等建築設計 昭和63年

2月1日から2月15日まで
物品等 昭和63年2月1日

から2月15日まで

受付時間 平日…午前9時

【提出書類】

建設工事 本年度は中間年度に当たするため、入札参加資格審査申請書、指名希望整理票、経常事項審査申請書の写し、退職共済制度加入証明書、納税証明書、経常事項審査申請書提出済証明書を提出してください。

測量等建築設計 本年度は
中間年度に当たするため、入札

參加資格審查申請書、指名希望整理票、經營規模總括表、

現況報告書全部の写し、財務諸表、納税証明書、現況報告書提出済証明書を提出してください。

〔書式〕

建設工事及び測量等建築設計については、岐阜県又は建設省様式、物品等については、市独自様式（市役所総務課、各連絡所、商工会にあります）とする。

【その他】

・必ず内容のわかる方で持参してください。

・郵送及び受付期間経過後は一切受け付けません。

・各諸証明書については、複写（明瞭な複写）したものを

・建設工事、測量等建築設計添付してもよろしい。

について、新規参加を希望される方は、入札参加資格審査

個人白色申告者の

記帳制度説明会

個人白色申告者（事業所得のあるかた）を対象に、記録保存制度のあらましや、収支内訳書の書きかたなどについて説明会を開きます。

とき 1月19日(火)
午後2時～3時30分まで

ところ 中央公民館 402

詳しくは、関税務署所得税
第一部門 0575-2233
内線46 まで。

衛生カレンダーの

2月分を訂正

衛生カレンダー2月分を次のように訂正します。

三混二混の該当者

● 1期 昭59年12月1日(昭

59年11月30日生 ● 2期 昭58年12月1日 昭

北方領土パネル展

「もつと知ろう、もつと語ろう私たちの北方領土」と題してパネル展が開かれます。

とき 2月3日(水)～2月

6
H
(土)

気をつけよう悪質な商品販売

3 キャッチ商法



パートタイマーと所得税

パート収入は通常、給与所得になりますから、主婦のパートによる年収から給与所得控除（最低57万円）を差し引いた額が基礎控除額（33万円）以下であれば、夫は配偶者控除が受けられ、また主婦自身にも所得税がかかりません。

なお、33万円を超えても、45万円未満であれば、夫は配偶者特別控除が受けられます。

これを表にまとめると次のようになります。

ホールの収入	夫の所得から 配偶者控除が	夫の所得から 配偶者特別控除が	ホール収入に 所得税が
90万円以下	受けられる	受けられる	かからない
90万円超102万円未満		受けられる	
102万円以上	受けられない	受けられない	か かる

④この取扱いは昭和62年分に対するものですから、翌年以降取扱いが変わりますのでご注意ください。



成人式のご案内

新成人の門出を祝う「昭和63年美濃加茂市成人式」を次のように開催します。当日は式典のほかアトラクションなども用意しています。

ことし該当となる方は、昭和42年4月2日～昭和43年4月1日生れで、住民登録がされている方、申し出があった方を合わせると約690名です。

1. とき 昭和63年1月15日(成人の日)
2. ところ 美濃加茂市文化会館 ホール
3. 日程
9:00～9:30 受付
9:30～10:10 式典
10:10～10:30 キャンドルサービス
10:30～11:10 アトラクション
☆美濃加茂市民合唱団
☆ジャズクインテット アコースティックス
11:10～12:00 記念撮影
4. 主催 美濃加茂市、美濃加茂市教育委員会

あなたの善意が医療を支える はたちの献血

一月十一日から、恒例の「はたちの献血」が、一か月間行われます。昭和五十年から始まったこの行事も十二回目を迎え、キヤンペーン期間中の献血者の合計も千百万人を突破しました。

若い人たちの、献血離れが増えてきたといわれます。この原因のひとつに、現在、献血は二百ミリリットルのほか、四百ミリリットルと成分献血の三方法がありますが、「献血方法がすべて四百ミリリットルに変わったのでは？」と誤解されているむきもあるようです。また、献血方法が三通りになったことは知っていても、若い人はみんな四百ミリリットルを採血されるのではないかと不安があるようです。しかし、献血方法は三つのうちからどれを選ぶのも自由です。献血の申し込みの時に、いずれかを指定すればよいことになっています。

このほか、最近ではエイズやB型肝炎などが、献血の際に感染するのではないかとという恐れから、献血しようとする人の足を遠くさせているともいわれています。しかし、献血で使う注射針や血液バッグは、一人一回の使用に限られるため、そのような心配はいりません。

「医療に必要な血液はすべて国民の献血で」を目指す血液事業——成人となり、社会を支える一員となった第一歩として、ぜひ献血にご協力ください。

新しい家庭②

夫婦で子育て

四歳前後で平仮名をすべて読める子供、初歩的な算数のできる子供は最近では少しも珍しいことではなくなっています。就学前の子供を対象にした教育機関もたくさんできて、かなりの幼児が母親に手をひかれて通っています。就学前の子供の知的能力の国際比較をしてみたら、恐らく日本の子供は非常に高い水準にあると思います。

この高い水準が幼児期だけでなく、それからあともずっと、どの子供にも維持

なぜ勉強嫌いな なってしまうのか

されている

くのであればよいのですが、実際にはそうではありません。小学校、中学校と学年が進むにつれて勉強が嫌いになり授業も理解できなくなつて、せっかく高等学校に入学生ながら途中で退学してしまう生徒が確実に増加しています。

親が子供の知的発達に非常に熱心で、そのための費用支出には喜んで応じているのに、このような結果になってしまうのはどうしてなのでしょう。家庭教育の内容に関する問題がここにもあるように思います。

「勉強しなさい」「遊んでは

かりいなくて勉強はどうしたの」と口ぐせのように親がいつている家庭に勉強嫌いになっていく子供が多いように私は思います。学ぶことの基本にあることは、学ぶことを面白いと感じる心にあります。それまで知らなかったことを教えられて、なるほどそうなのかとそのことに興味をもつことにあります。子供の内側に旺盛な知的好奇心、言葉を覚えていえる喜びがあることが大切なのです。早くから一方的に平仮名の読み方を教えることよりも、身のまわりの多くのことに、なぜなのかと興味をもち、その興味を育てていく配慮が子供の知的発達を促していくのです。

親たちがその日に見たこと、読んだことを食卓での話題にするのが子供の視野を広げていきます。わが国の親と子の会話の中には、子供の学業成績についての質問が高い確率を占めます。ときにはこれも必要ですが、いつもこれだけでは子供は親と話すことを嫌うようになります。

歴史のこと、地理のこと、時事問題などを楽しい話題にしていくことが子供の未来を明るくするのです。

ことしも ご来館をお待ちしています

図書館 ☎25-7316

休館日 1・2・3・4

各会館でのスタン

地区	巡回日	巡回場所	巡回場所
加茂野	1月25日(月)	加茂野小学校	1:00~1:30
		加茂野連絡所	1:40~2:10
		駅前公民館	2:20~2:50
		稲辺公民館	3:00~3:30
		雇用促進住宅	3:40~4:10
伊深	1月26日(火)	伊深小学校	1:00~1:30
		伊深連絡所	1:30~2:00
		大洞公民館	2:10~2:30
		中切橋	2:40~3:00
		野地原	3:10~3:30
三和	1月28日(木)	最乗寺前	3:40~4:00
		三和小学校	1:00~1:30
		三和連絡所	1:30~2:00
		中井屋公民館	2:10~2:30
		上井屋公民館	2:40~3:00
下米田	1月29日(金)	上水無瀬	3:10~3:30
		中川浦公民館	3:40~4:00
		下米田小学校	1:00~1:30
		下米田連絡所	1:40~2:10
		信友公民館	2:20~2:50
		小山公民館	3:00~3:30
		牧野公民館	3:40~4:10



中濃体育館 ☎26-3241

休館日 1・2・3・13日・17日

- 4(月) 渡辺栄一後援会新年互礼会
7(木) 中濃地区高校団体卓球選手権 8:30~
15(金) " " 学年別卓球選手権 8:30~
16(土) グランドテニスコート調整会 18:00~
24(日) 可茂地区中学校バレーボール大会 8:30~
26(火) 学校開放調整会 19:00~
31(日) 可茂地区ベテラン卓球大会 8:30~

◎正月のテニスコート無料開放について

1月1日~4日の間テニスコートの無料開放を行いますので広報12月15日号の注意事項を守り使用して下さい。

◎中体クラブ会員の受付について

1月4日8時30分より受付をいたします。バドミントン、テニスA、E、を希望される方は早目に申込をして下さい。

中央公民館 ☎25-4141~3

休館日 1日~3日・17日

- 27(水) 家庭教育学級合同学習会 13:20~

文化会館 ☎25-1108

休館日 1・2・3・5・11・17・25

- 10(日) 新春・お笑い名人会 1部→12:00
2部→16:30
14(木) 梅沢武生劇団「下町の玉三郎」 1部→14:00
2部→18:00
15(金) 昭和63年 成人式 9:00~
24(日) 美濃加茂市民音楽祭 9:30~
31(日) 岐阜県管楽器アンサンブル・コンテスト・中学校の部 9:30~
22(金) 第8回市民書き初め展(第1展示室) 9:00~
1(土) 24(日) 31(日) ピアノ・エレクトーン コンサート 14:00~
(第1展示室) 有料 500円

【新着図書】 いつもの寄り道(赤川次郎)、胡蝶蘭殺人事件(山村美紗)、夏の旅人(森詠)、こんなふうに死にたい(佐藤愛子)、宝石の歌(関高健)、オトコ通り八丁目(中村メイ子)、素人庖丁記(嵐山光三郎)、戦後一美空ひばりとその時代(本田靖春)、春の風に晒して(田久保英夫)、中国崎人伝(陳舜臣)、それぞれの終楽章(部牧郎阿)、三島由紀夫亡命伝説(松本健一)、日々不穏(筒井康隆)、好食一代男(横太郎)、遠野夢詩人(三好京三)、ドガ・デッサン集、定本「女形」(河原崎国太郎)、愉快な情景(矢吹申彦)、インドこころの旅(中村元)、家造りへの招待——よき家族・すばらしき家が家を(土屋博幸)、ミス・ピアンカシリーズ1~5(マージェリー・シャープ)、あっちの豚こっこの豚(佐野洋子)、SFなんでも講座(横田順彌編)、天国からの手紙(名木田恵子)、ピッカリ王子とあっかんソケット(みやもとただお)、いっしょにあそぶ?(市川黒美)、さよならマックス(ホリー・ケラー)、きつねがひろったイソップものがたり2(安野光雄)、天の火をぬすんだウサギ(ジョアンナ・トウロートン)、アンジェリーナのはつふたい(ヘレン・クレイブ)、プレゼント(長谷川集平)、あまのじゃく(青井芳美)

年賀状展

○会期 1月22日(金)~31日(日)

○募集受付 1月11日(月)~21日(木) 図書館まで

○あなたがもらった美しい賀状、心のこもった言葉でいっぱい賀状、あなたが精魂こめて作った賀状を求めます。

○出展者には記念品をさしあげます。



新年恒例かるた会

市読書サークル協議会が主催して行われます。

(一般参加も歓迎!)

とき 1月12日(火)

午前9時30分~午後1時30分

ところ 太田公民館(旧図書館跡)

申込み 1月8日までに市立図書館 ☎7316

16へ

参加費 1,500円(食事代他)



市民書き初め展

搬入は1月15~16日

市教育委員会主催による第8回市民書き初め展を開きます。

とき 1月22日(金)~24日(日)

ところ 文化会館

搬入日 1月15日(金)~16日(土) 午前9時~午後6時

1月24日 市民音楽祭

ロックや軽音楽、コーラス、吹奏楽など、たのしい音楽をおたのしみください。

とき 1月24日(日)

午前9:30~午後5:30

ところ 文化会館